

RGM-79GS 'GM COMMAND SPACE'

E.F.S.F. MASS PRODUCTIVE MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : RGM-79GS
TOTAL HEIGHT : 18.0m
WEIGHT : 44.6t
TOTAL WEIGHT : 75.0t
GENERATOR OUT PUT : 1390kw
POSTURE CONTROL VERNIER : 14
MATERIAL :
TITANIUM CERAMIC COMPOSITE
ARMAMENTS :
VULCAN×2
BEAM SABER×2
BEAM GUN



1/144 SCALE

HG
UNIVERSAL CENTURY

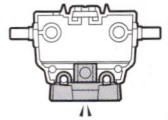
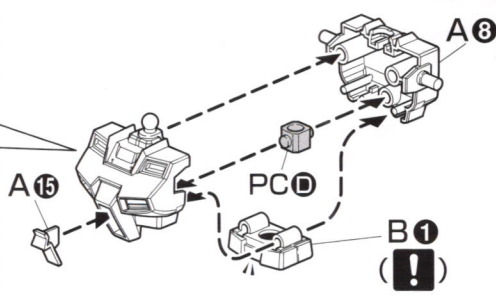
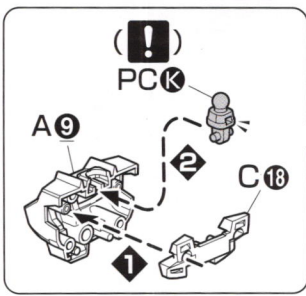
BANDAI 2004 MADE IN JAPAN

●写真の完成品は、塗装してあります。

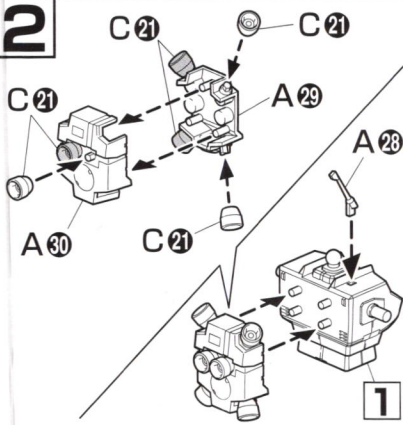
0131420

**BAN
DAI**

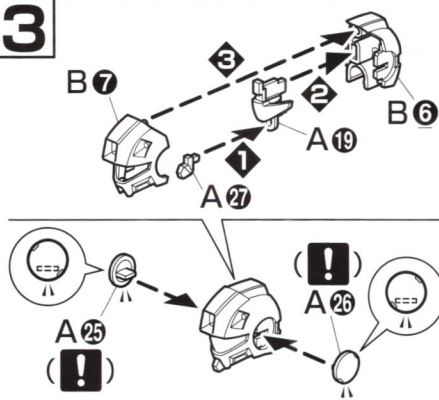
1



2



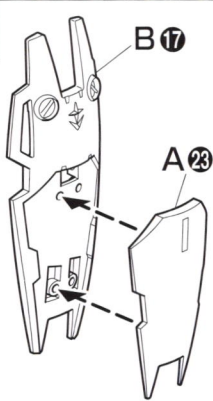
3



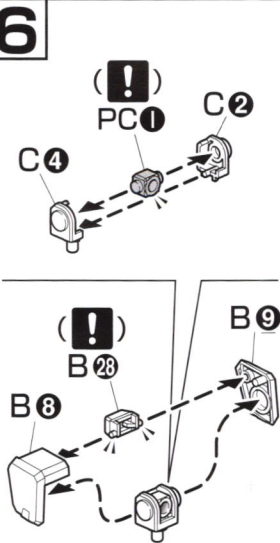
4



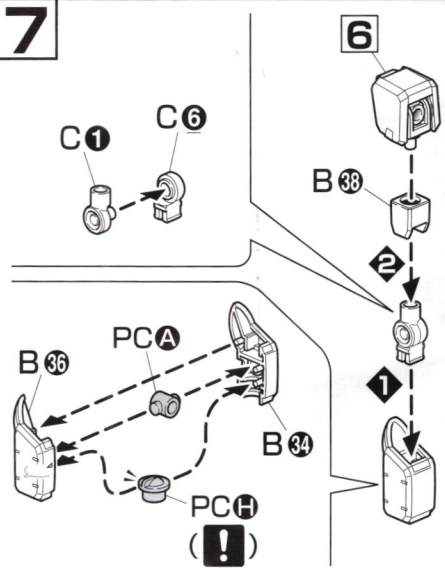
5



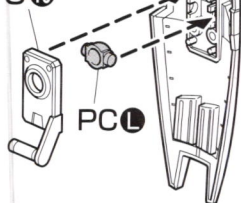
6



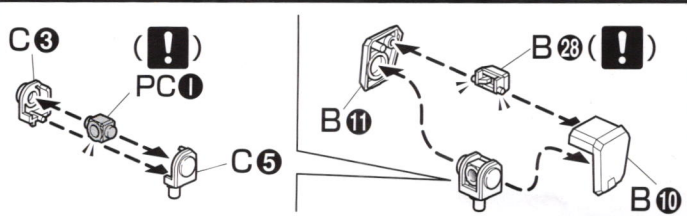
7



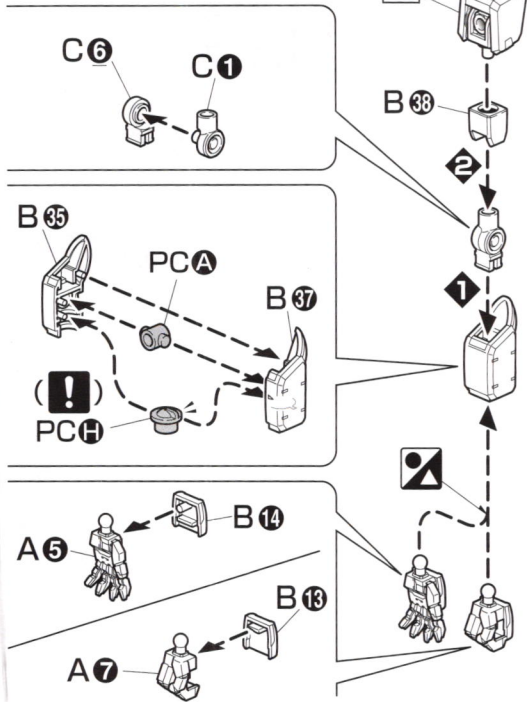
8



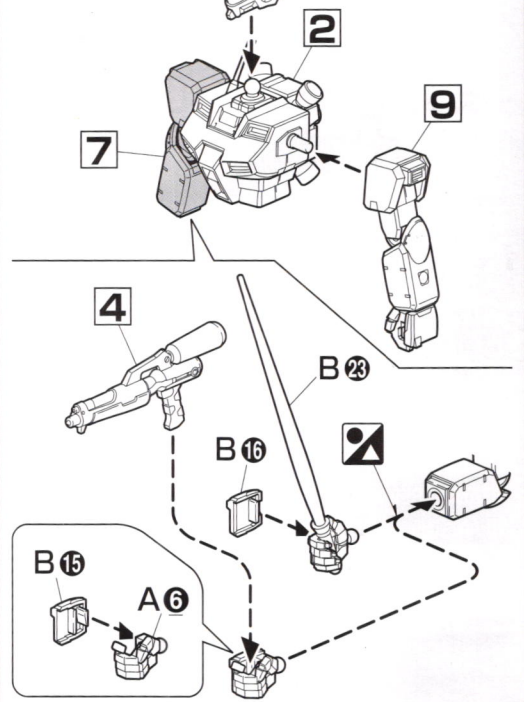
8



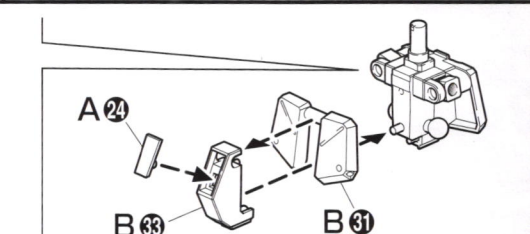
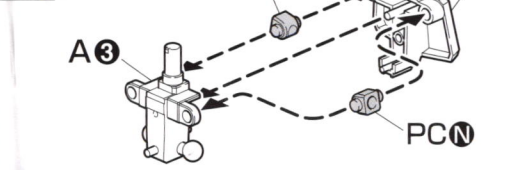
9



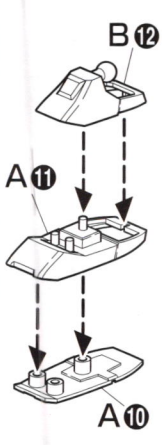
10



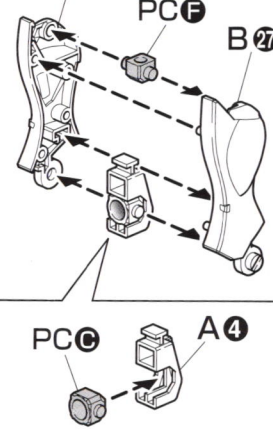
11



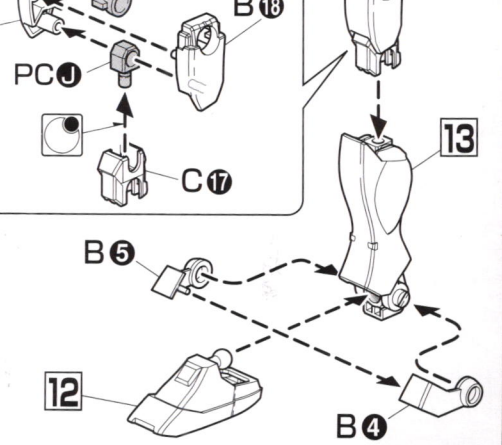
12 x2

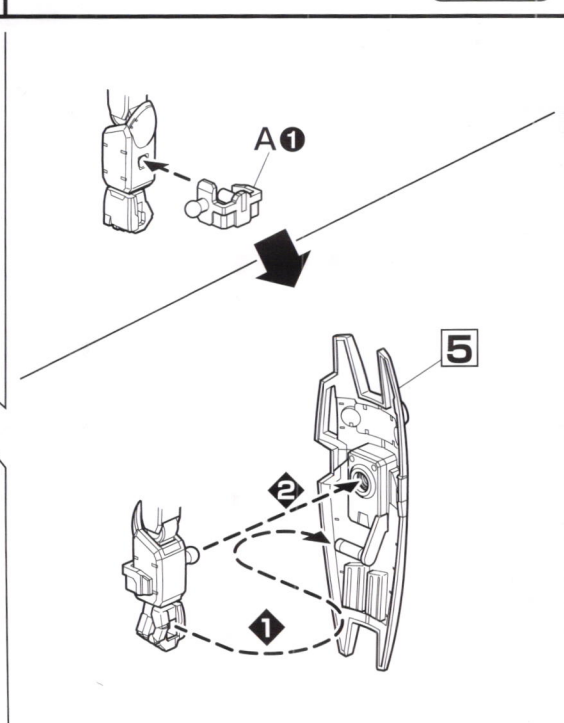
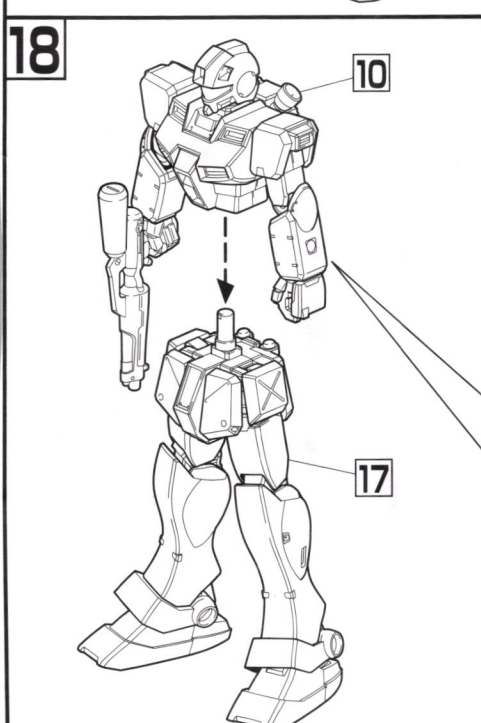
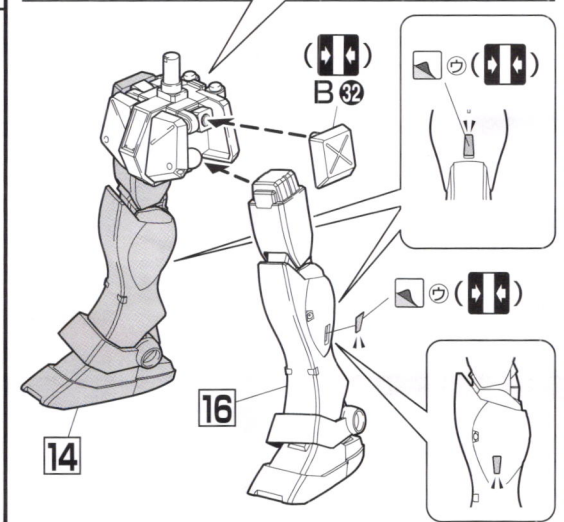
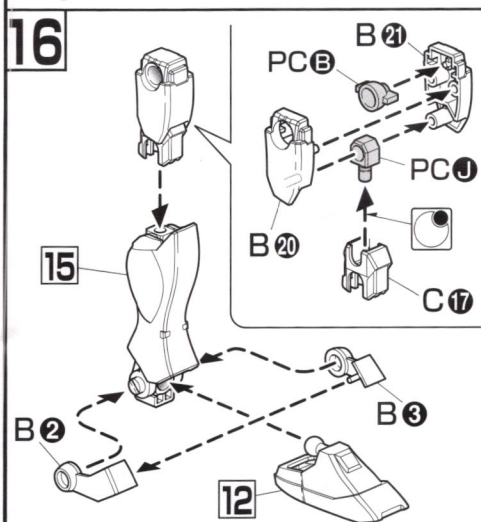
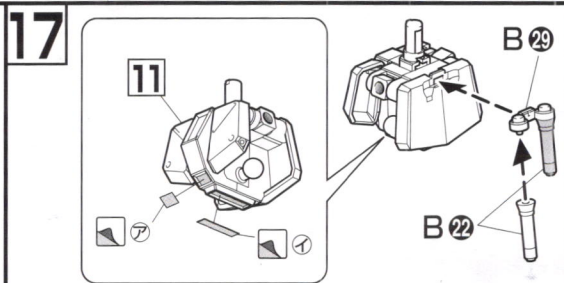
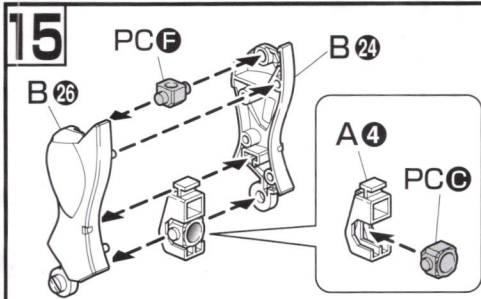


13



14





BEAM GUN

ビーム・ガン

DETAIL

各部ディテール



BEAM SABER

ビーム・サーベル

REAR VIEW

リアビュー

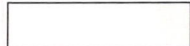


COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

●このキットを、よりリアルに塗装したい方は、(株) GSIクレオスより発売のガンダムカラーをお使いください。

●本体：



ホワイト (100%)
+ グレー (少量)
※または、ガンダムカラー
ホワイト5

●胸部、つま先等：



レッド (90%)
+ イエロー (10%)
※または、ガンダムカラー
レッド1

●関節、武器等：



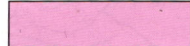
グレー (70%)
+ ミディアムブルー (30%)

●シールドエンブレム部：



イエロー (80%)
+ オレンジイエロー (20%)

●ビーム・サーベル (ビーム部)：



蛍光ピンク (100%)

●ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

RGM-79GS "GM COMMAND SPACE"

「ジム・コマンド（宇宙仕様）」は、一年戦争末期に開発された全面改修後の局地戦用の機体である。各部隊における配備数は多くなかったが、様々な地域へ補充用に配備されたため、戦後改修されたものを含めれば、生産数そのものはかなりの数に上る。特に「ジム・コマンド」は、主戦場を除く地域に配備されるケースが多く見受けられる。RGM-79D、79G、79GS系の機体は、いわゆる「ジム」のうち、後期量産型に属する機体で、生産や設計などのノウハウがそれなりに蓄積されたため、規格が乱立していた最初期の量産型よりも整備性や操作性などが向上している。各装甲やランドセルの換装なども比較的容易であり、同系統の79D、79G、79GSは、基礎構造にはほとんど手を加えることなく仕様の変更が

可能であった。D系は、地上において極地などの寒冷地や戦路上の重要度が低い僻地の通信施設の防衛などのために配備されており、GおよびGS系は主に各コロニーの防衛、防空用として、中立勢力を含むコロニーの港湾警備や施設の整備、補修などにも用いられた。このように極端に環境が異なる領域に同系機が率先して配備されたのは、次期量産型開発のための基礎データの収集という目的もあったためだとされており、狙撃用にチューンされた改修機なども存在している。このRGM-79GS ジム・コマンド（宇宙仕様）は「ジム・コマンド・スペース」とも呼ばれ、コロニー周辺を含む比較的広範囲な宙域での運用が想定されていたが、推力の向上に比較してプロペラントの積載量は増えておらず、最大出力による稼働時間が短い。そのため、スペック的には公国軍のMS-14 ゲルググに匹敵すると言われながら、ポテンシャルを存分に発揮できない局面が多かったとされている。

アンテナ

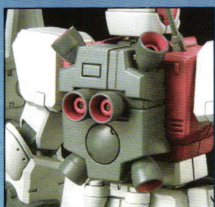
他の機体と異なり、アンテナの基部は、いわゆる「えりもと」に据えられている。これは、コロニーの港湾設備や艦艇の構造物に接触したりしないように配慮されたためである。

頭部バルカン砲

60mm口径の実体弾を射出する近接戦用の固定武装。連邦軍製の標準兵装となっている。

ビーム・ガン

一年戦争後期にGM系の量産機に配備された武装の改良型。規格としてはビーム・スプレーガンに相当するが、エネルギーバックの設計コンセプトが独自のもので、他の機体との互換性に乏しい。



ランドセル

各バーニアスラスタは、コロニー周辺宙域での加速性と制動性に配慮して配置されているほか、サーベルのホルダーベースの代わりにセンサーやタンク類が増設されている。

SPEC

型式番号：RGM-79GS

頭頂高：18.0m

本体重量：44.6t

全備重量：75.0t

ジェネレーター出力：1390kw

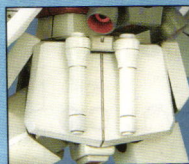
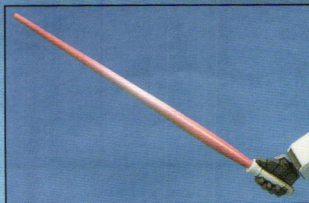
姿勢制御バーニア：14

装甲材質：チタン・セラミック複合材

武装：頭部バルカン砲×2

ビーム・サーベル×2

ビーム・ガン



ビーム・サーベル

ジム・コマンド系の機体は、標準的な仕様のサーベルユニットを2本、リア・アーチャーに装備していることが多い。

シールド

機体の装甲材とほぼ同じ材質を使用しているが、堅牢さよりも衝撃吸収／拡散に特化した形状と表面処理が施されている。

RGM-79GS ジム・コマンド(宇宙仕様)

RGM-79GS「ジム・コマンド(宇宙仕様)」は、OVAシリーズ「機動戦士ガンダム0080ポケットの中の戦争」に登場する量産型MSである。U.C.0079年12月14日夜半。ニュータイプ用ガンダムの奪取あるいは破壊を命じられたサイクロプス隊は、強襲用MS ケンパファーのパーツを積み、民間の貨物船に偽装した特務艦をサイド6のリポコロニーに潜入させる。特務艦には先日の戦闘でザクFZを撃墜されたばかりの新兵バーニィが乗り込んでいた。「始まったな……うわあっ!」目指すコロニーの周辺には火線が飛び交い、破壊されたジム・コマンドの腕が特務艦をかすめる。ザクFZ、リック・ドムⅡ、そしてゲルググJが、陽動のための威力偵察を敢行。コロニーに駐留する連邦軍の防衛隊と激戦を繰り広げる。「いくぞお!」防衛隊のジム・コマンド(宇宙仕様)は、犠牲を出しながらもよく戦い、公国軍のMSを寄せ付けなかった。「こちら貨物船アグワベルデ、貴港への入港を願う!」バーニィの必死の呼びかけに、それが公国軍の特務艦とも知らず、ジム・コマンド(宇宙仕様)は貨物船を庇うように港へと導く。「……やったあ」。その頃、バーニィが公園に乗り捨てたザクFZのコックピットで、いつしか眠ってしまっていたアルがふと目を醒まし、コロニーの“河”の向こうに見える光の乱舞を目にして「ああ、戦闘だ……、コロニーの外で戦闘をやってるんだ……」それだけつぶやくと、アルは再び深い眠りの中に落ちていった。

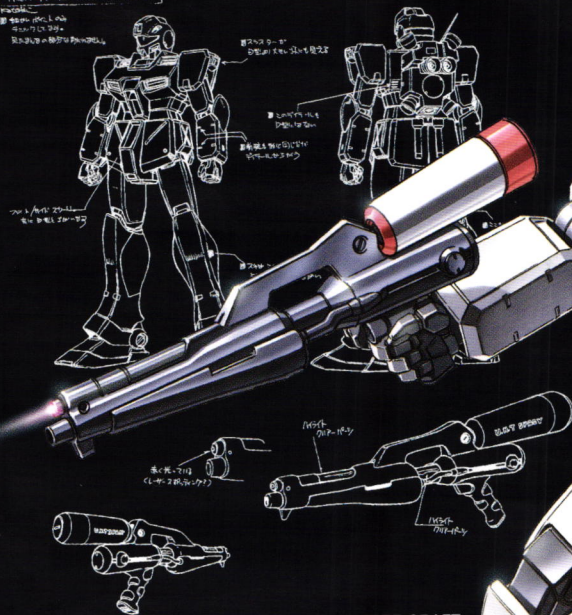


CG Work by YUJI KONNO (Jam)

■RGM-79GS GM COMMAND SPACE (ジム・コマンド(宇宙仕様)) デザインワークス(コンセプトデザイン: カトキハジメ)

RGM-79GS ジム・コマンド(宇宙仕様)

■機体色: 白・赤・青
■カラーリング: 白・赤・青・黒・黄・緑・紫・金・銀・銅・鉄・木・石・土・水・火・風・雷・電・光・音・色・味・臭・触・知・覚・心・意・魂・魄・神・明・暗・陰・陽・道・徳・仁・義・礼・智・信・忠・孝・悌・節・廉・恥・勇・剛・毅・忍・耐・苦・辛・酸・甘・苦・鹹・淡・濃・薄・清・濁・滑・糙・軟・硬・脆・堅・固・強・弱・大・小・高・低・長・短・深・浅・遠・近・前・後・左・右・上・下・内・外・中・間・表・裏・前・後・左・右・上・下・内・外・中・間・表・裏



illustrated by BEE-CRAFT

